新千葉新聞

新千葉新聞社
〒292-0067
木更津市中央2-10-3
電話 22-3849（本社）
FAX 25-1684
Email shinchiba@nifty.com
編集兼印刷発行人
新千葉新聞社

飲酒運転は絶対しない

「令和三年秋の全国交通安全運動」 二十一日～三十日迄 交通事故死ゼロへ

～飲酒運転は、絶対しない・させない・許さない～をスローガンに、交通事故防止の徹底を図ることを目的に、「令和三年秋の全国交通安全運動」が、九月二十一日（火）～三十日（木）全国一斉に展開される。特に最終日、九月三十日は「交通事故死ゼロを目指す日」として、一層の啓蒙を図る。

秋口は日没時間が急激に早まる。夕暮れ時や夜間はドライバーにとって、歩行者・自転車利用者などが非常に見にくくなり、視認性が落ちていくことから、交通事故の増加が懸念される。

同運動では、今年六月に発生した八街市での飲酒運転による児童死傷交通事故（五人）を教訓に、特に「飲酒運転根絶」を第一目標に掲げ、～「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、飲んだ人には乗らせない」を徹底して、飲酒運転を社会から根絶しよう～と、実施される。

このほか、ドライバーは早めのライト点灯、歩行者は夜間外出時には、必ず反射材を着用すること。反射材は車のライトに照らされると「ピカッ！」と光り、歩行者の存在をドライバーに知らせてくれる。また自転車も必ず、早めのライト点灯、車体に反射材をつけ、自転車の存在を車等に知らせること。

同運動の重点目標は次の通り。

▽飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶、▽子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保、▽夕暮れ時と夜間の事故防止と安全運転意識の向上、▽自転車の安全確保と交通ルール順守の徹底。

（写真は「令和三年秋の全国交通安全運動」のポスター）

社説

地元放送局に期待

見慣れた地元の、風景や暮らし、特産物、頑張っている人などがテレビ画面やラジオ電波に乗って紹介されたりすると、視聴者は、広く、多くの人々に認知されたようで誇りに思う。また辛い時、苦しい時などに必要としている情報が、手元のテレビやラジオで得ることが出来たらどんなにか心強いことだろう。

この度、地元の放送局である地上デジタル11chの「J・COM木更津」と、ラジオのコミュニティ放送、FM83・4Mhz「かずさエフエム」とが「かずさ地域における災害情報連携に関する協定」を締結した。

これは、令和元年秋に当地方を襲った房総半島台風などによる大災害で停電、断水等が長期にわたり発生し、住民生活に多大な障害が出たことなどを教訓に、～台風や地震などの災害が発生した場合や、発生の恐れがある場合に、市民の生命と安全を、および市民生活の維持等に必要な情報について、相互に連携し、災害情報収集力と発信力の強化を図るもの。この協定により、非常時等には両社はかずさ地域四市にそれぞれ情報収集担当者を配置し、得た情報を即座に共有し発信して行く。

さらに緊急時には、より円滑な連携がとれるように、平時からも協力体制の強化に努めるという。

J・COM木更津は、J・COM有料サービスへの加入・未加入を問わずJ・COMのネットワークに接続されている世帯は無料で視聴できる。視聴可能エリアは、かずさ地域四市の約八万三百六十世帯。

かずさエフエムは、インターネット、スマートフォンで放送を聞くことが出来、「インターネットサイマルラジオ・JCBA」のHPより聴くことも出来る。聴取可能エリアはかずさ地域四市と市原市の一部、約十七万世帯。

両社は、地域が必要とする情報をきめ細かく放送できるコミュニティ放送の特徴を生かし、各行政との協力体制を構築し、地域の安全・安心なまちづくりに貢献していきたいとしており、期待が高まっている。

安全運転で交通事故防止

木更津自動車学校附属公益事業推進センター 広報紙第44号『交通安全ニュース』

一般財団法人木更津自動車学校（理事長・田丸幸男）附属公益事業推進センターでは、九月二十一日からの「秋の全国交通安全運動」に合わせ、事業の一環として、『交通安全ニュース』四十四号を九月一日に発行、地域や事業所等に配布し、交通事故防止を呼び掛けている。

今号では、「安全運転で交通事故防止！」を重点項目として掲げ、▽道路交通法改正（二〇二二年をめどに実施）▽ゼブラ・ストップの徹底!!に焦点を当て詳しく説明している。

木更津自動車学校では、木更津警察署管内（木更津市・袖ケ浦市）の地域を対象に、幼児・児童、高齢者等の交通安全教室及び広報活動などの公益事業を積極的に推進している。近年、高齢者の関係する事故が多発していることから、同広報紙を一万部製作し、同署管内に配布し、高齢者や子供の事故防止に役立っている。

今号の特集【道路交通法改正】で、七十五歳以上の高齢ドライバーで、事故や違反歴のある人に対して、免許更新時には同改正で創設された「運転技能検査（実車試験）」の受検を義務付けた。同検査で不合格となった場合には免許の更新はできないが、免許更新期間中なら何度でも繰り返し受験が可能となっている。

【ゼブラ・ストップの徹底!!】では、▽ゼ・前方をよく見て運転、横断歩道に十分注意。▽ブ・横断歩道の手前では「ブレーキ操作」で安全確認。▽ラ・横断歩道も、3（サン）・ライトで交通事故防止。3ライトとは車のライト、反射材でライトアップ、ライト（右側）からの横断者にも注意。このほか紙面のコーナーに記された交通安全標語、「ゆとりある心と車間のディスタンス」「ママなんで？赤は止まると習ったよ」「自転車に乗るならきみも運転手」が、一層の注意を喚起している。

令和三年一月～六月までの木更津署管内の交通事故での死亡者は二人（県内ワースト七位）、負傷者は三百三人。同期間中、千葉県下では死亡五十九人（全国ワースト三位）、負傷者は七千六百二十一人だった。

きさらづ介護相談LINE

すまいるリハビリサービス 無料で相談スタート

「介護のことで相談したいけど仕事が忙しい」「どこに相談したらいいのかわからない」等々、介護に関する様々な不安などの相談に無料で乗ってくれる、《きさらづ介護相談LINE》が、このほどスタート、気軽に、先ずは「友達登録で！」と、利用を呼びかけている。

これは、木更津市や近隣で介護事業を十一年以上展開しているリハビリサービス（代表取締役・高橋宏彰、本社・木更津市真舟）が運営するSNSツール・ラインで、ケアマネージャーや作業療法士が無料で介護相談に対応する。

会社勤めの現役世代は、「親の介護が不安になっても、行政やケアマネ事業所に相談に行く時間がとれない」「どういう手順が必要なのか」など不安は尽きない。《きさらづ介護相談LINE》は、仕事の合間のわずかな時間でも気軽に相談できる。「あなたの不安を解決する窓口としてご活用ください」と高橋代表。ラインでの相談はQRコード。問合せは℡〇四三八―三八―四一五八。

アパート管理なら epm不動産 TEL0438-98-6300

祝事・法事・各種宴会
料理店の懐石弁当
四季味宴席 たく
木更津市東中央2-11-1
℡0438-22-4488

《氷温®》
活き車海老
車海老を氷温域で無添加熟成に成功しました。肉質は柔らかくなりながらプリプリ感があり歯ごたえも良くアラニン・グルタミン酸など甘味成分も著しく増加しました。
贈られる方も
グルメの楽しさ
贈られた方も
イクスはいつでも自由にごらんになれます!!
厚生水産株式会社
でんわ 22-2222 FAX 23-5761

バリアフリー葬儀式場 天昇閣 岩根ホール (41)4441

手打そば 炭火焼 季節料理
群馬県産のそば粉を使用しています
冷 すだちおろしそばセット 1850円
温 カレー鴨南蛮そばセット 2250円
そばの美味しい季節になりました
ランチタイム11：30～14：00ラストオーダー
ディナータイム17：00～20：00 閉店
緊急事態宣言中 〈ディナー限定〉
◇本日のお刺身と天ぷら膳 1800円
生ハムサラダ、特製かに焼売、本日のお刺身
本日の天ぷら、とろろ、御飯
みそ汁、香物、ドリンク
四季旬菜 いろり
木更津市ほたる野3-22-1
でんわ 0438(98)7081
フリーダイヤル 0120-25-7724

千代倉書道教室
木更津・袖ケ浦に教室あり
木更津市貝渕四-五-一
℡〇四三八-三八-三〇三八

KAHTO 環境保全型「エコ整備」
●有害な排出ガスの低減
●ディーゼル車黒煙の低減
●燃費の改善
●エンジンの静粛性向上
関東自動車工業㈱
■ 大久保工場 木更津市大久保475 0438-36-1511
■ 潮 浜工場 木更津市潮浜2-1-39 0438-37-5611
■ 富 津工場 富 津市大堀1557-2 0439-87-0104